

水産物来週の見通し（9/25～9/30）

【鮮魚の概要】

旬の秋鮭、サンマなどは、入荷数量が減少し、高値傾向が続いています。

【主要品目】

鮮マグロ⇒養殖本マグロは、長崎産、愛媛産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
天然本マグロは、津軽海峡産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホタテ ⇒オホーツク海方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒苫小牧産、虎杖浜産、登別産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

ウニ ⇒日本海産、礼文島産、利尻島産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、えりも産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
磯つぶは、広尾産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

毛ガニ ⇒太平洋産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、礼文島産、羅臼産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

タコ ⇒日高産、宗谷産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

キンキ ⇒斜里産、網走産、羅臼産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

真タラ ⇒釧路産、根室産、日高産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、オホーツク海産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
黒ガレイは、佐呂間湖産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。